

本書の特長

読み易いドキュメント公害史

日本の公害研究の必読書

各巻頭に関連写真を収録

豊富な資料と図表多数

詳細な関連年表・総索引付



〈造本・体裁〉 刊行開始 1987年1月
四六判・上製 完結 1996年1月
本文9ボ組 セット価格 50,225円+税
6,520頁／グラビア139頁
全13巻13冊

川名英之（かわな ひでゆき）

元毎日新聞編集委員。著述業。

一九三五年千葉県生まれ。東京外国語大学
ドイツ語科卒業。

一九六〇年から毎日新聞記者。

一九六五年、社会部。日本化学工業のクロ
ム事件を取材以来、公害・環境問題をフォ
ローし、一九七七年から八三年まで環境問
題を、そのあと八七年まで都市問題、国土
政策などを担当。読者室委員を経て、九〇
年同社を退職。

〔著書〕

ドキュメント・クロム公害事件

（緑風出版、一九八三年刊）

本書を推薦します。

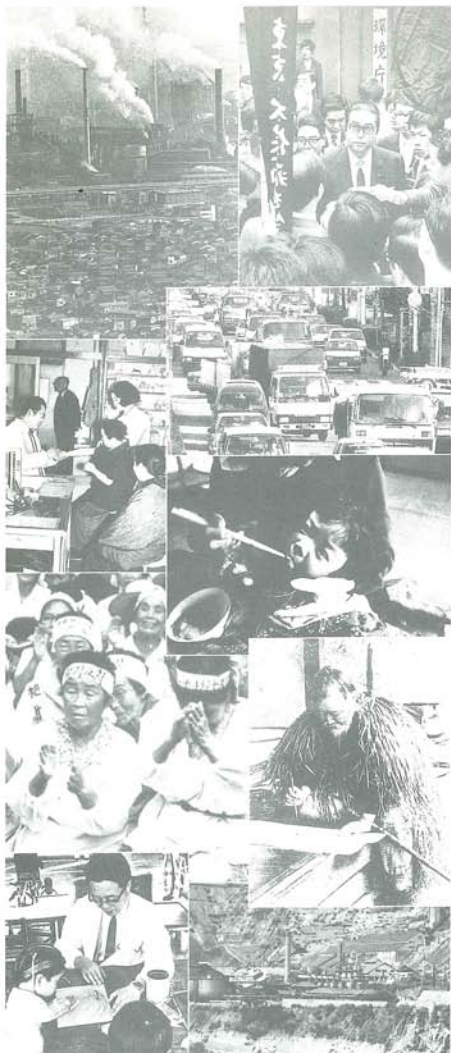
淡路剛久 現代公害史の敬服すべき大著
宇沢弘文 公害の本質を鮮明に描き感銘
原田正純 様々な事件を見事にまとめる
宮本憲一 公害・環境研究者の必読の書

●わかりやすい公害通史の決定版全巻完結！
環境汚染
公害の歴史
公害の被害
公害の対策
公害の未来
公害の責任
公害の意識
公害の文化
公害の政治
公害の経済
公害の社会
公害の生活
公害の健康
公害の教育
公害の労働
公害の法律
公害の行政
公害の司法
公害の外交
公害の国際
公害の未来

日本の公害

全13巻

水俣病の発生から今日まで、
現代日本の公害史をドキュメ
ントとして描いた初めての通
史！公害・環境事件の現場に
第一線記者として立ち会い続
けて二十数年、膨大な取材マ
ト、聞き書きノートや資料をもと
に書き下ろした渾身の大作！



この用紙は再生紙を使用しております。

緑風出版

東京都文京区本郷2-17-5 振替00100-9-30776
〒113-0033 TEL03-3812-9420 FAX03-3812-7262

ご注文の際はご記入のうえ切り取って、最寄りの書店
にお申し送りください。小社への直接注文の場合
冊数に関係なく一回につき送料350円がかかります。

注文書	東京都文京区本郷2-17-5 〒113-0033 ☎03(3812)9420	お名前	
		住所	電話
川名英之 日本の公害	第 巻	冊	セッ ト
	全13巻		



表示価格は消費税が軽減されます。

第一巻 公害の激化

グラビア一五頁 本文四六五頁 3,000円
 重化学工業振興政策によって公害が社会問題化した一九六〇年代を描く。内容 水俣病の発生／新潟水俣病／カドミウム公害／続発する水質汚濁事件／大気汚染公害の激化／四大公害裁判／公害意識の高増と住民運動／年表

第二巻 環境庁

グラビア一五頁 本文六〇〇頁 3,800円
 激化する公害問題に対処すべく新設された環境庁を追う。内容 対応策迫られた政府／公害国会／草創期の環境庁／乗用車排ガス規制／土呂久大臣の重砒酸鉍害／対島・安中のカドミウム鉍害／公害行政の前進／関係年表

第三巻 薬害・食品公害

グラビア七頁 本文四〇九頁 2,825円
 代表的な薬害・食品公害への政治の対応、企業と被害者の動き、それぞれの顛末を描く。内容 スモン薬害の発生／スモン訴訟の和解／サリドマイド事件／クロロキン薬害事件／森永砒素ミルク中毒／PCB公害／関係年表

第四巻 足尾・水俣・ビキニ

グラビア一五頁 本文四九三頁 3,400円
 「公害の原点」と呼ばれる足尾鉍毒事件と水俣病、核軍拡競争の発端となったビキニ核実験を追う。内容 足尾鉍毒事件／水俣病の認定問題／水俣病認定をめぐる訴訟／ビキニ核実験と第五福竜丸／原水爆実験、禁止運動年表

第五巻 総合開発

グラビア七頁 本文三三七〇頁 3,000円
 日本列島を公害列島と化した全国総合開発計画、列島改造を追う。内容 全国総合開発計画、列島改造から四全総／新産業都市水島の公害／瀬戸内海の開発／瀬戸内海の汚染と入浜権／大規模開発／総合開発計画関連年表

第六巻 首都圏の公害

グラビア一五頁 本文四六五頁 3,500円
 大気汚染・開発理立等による首都圏の公害やゴミ公害を詳述する。内容 京浜工業地帯の公害／反発臨海工業地帯の公害／川崎製鉄公害訴訟／東京湾岸の開発と汚染／ゴミ公害／東京湾横断道路／鹿島の開発と公害／年表

第七巻 大規模開発

グラビア一五頁 本文五〇四頁 4,500円
 新全総などによる主要な大規模開発をめぐる行政と住民の闘いの顛末を追う。内容 志布志湾の開発／大分新産業都市の公害／九州の開発と自然保護／中海・宍道湖の淡水化問題／苫小牧東部の開発／むつ小川原開発／年表

第八巻 空港公害

グラビア一五頁 本文四六九頁 4,200円
 耐えがたい騒音をまき散らす民間空港、軍用空港の公害を考える。内容 大阪国際空港の公害／大阪空港公害最高裁判決／関西新空港の建設／横田基地の騒音公害／厚木基地公害訴訟／嘉手納基地の騒音公害／交通公害年表

第九巻 交通公害

グラビア七頁 本文五五三頁 4,800円
 自動車特にてアゼル車の急増によるNO_x濃度の悪化など自動車と新幹線の公害を分析。内容 悪化するNO_x濃度／アゼル車の公害／自動車公害訴訟／新幹線の騒音公害／名古屋新幹線訴訟／拡大する新幹線公害／年表

第十巻 飲料水・海水汚染

グラビア七頁 本文六〇八頁 4,900円
 排水によって汚濁が進む湖沼問題、発がん性物質に汚染される飲料水問題を追跡。内容 琵琶湖・霞ヶ浦の汚濁と対策／難航した湖沼法制定／飲料水の発がん性物質汚染／ゴルフ場の農薬汚染／沖縄の海水汚染とシンゴ／年表

第十一巻 環境行政の岐路

グラビア七頁 本文五二五頁 4,800円
 公害健康被害補償制度の見直しや環境アセス法制定の挫折など、環境行政の後退から基本法成立まで。内容 環境行政の後退／環境アセス法制定の挫折／公害訴訟の動向／白山山地のブナ林保護運動／環境基本法の制定／関連年表

第十二巻 地球環境の危機

グラビア七頁 本文四九〇頁 4,300円
 オゾン層破壊、熱帯雨林の消滅、地球温暖化、有害物質の越境など地球規模の環境問題を追う。内容 地球環境問題の発生／地球温暖化と政府の対応／「地球サミット」／熱帯雨林・生物種の減少／有害化学物質の越境汚染

第十三巻 アジアの環境破壊と日本

グラビア七頁 本文三五四頁 3,200円
 日本の開発援助や企業進出によるアジアの国々にて引き起こされる公害や環境破壊、焦点をあてる。内容 環境配慮のない大気汚染／進出企業と公害輸出／アジアの公害・自然破壊／対応を迫られている課題／総索引

〈書評から〉

この本を読むと、公害がまさにもなく大企業の人命軽視による人災であり、国の公害行政が後手に回ったことによる被害であることがわかる。そして、これから起こることであろうことの予見に役立つ。

『週刊日経』87・2・27
 週刊図書館

個別の事件ごとに、ドキュメントリッチで記述されているのだが、それが数百ページに及ぶと、集積すると、この書が対象にした「公害激化」の十数年間の時期が歴史的にどのような意味を持っていたかが、はっきりと浮かび上がってくる。

『毎日新聞』87・2・9 書評面



スライタイヤ公害 (9巻)



酸性雨による立ち枯れの木々 (12巻)



大阪国際空港の公害 (8巻)



穴窟ODA・カラカ火電所 (13巻)